

青春満載！第2弾

恋はジングベルに乗って～



企画・編集・発行 (財)愛知県青年会館

恋は

ジングルベルに乗って～

じゅんこの場合・・・



青春満載 VOL 2

じゅんこは名古屋市内の大学に通うフツ
ーの女子大生で、保育士になることを夢見
ていた。



同級生はバイトに忙し
い中、じゅんこは人形劇
サークルに所属してい
た。

ブヒ



ワラでおうちを作りましたー

じゅんこは自分の容姿
にコンプレックスを感
じていたが、子供が大好
きな少女
だった。



そんなある日・・・
青年団から人形劇出演の依頼が・・・

お願いします

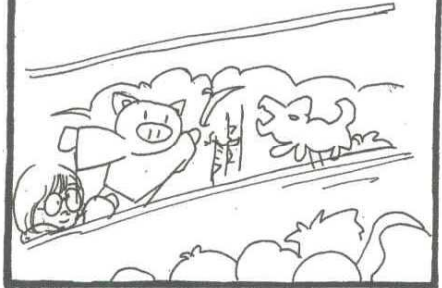


団長ハルオ

じゅんこはハルオ
に一目ぼれした。
初恋だった。



ハルオの青年団主催の青年祭。子供たちの前でじゅんこらは一生懸命演じた。



子供と接する純子は輝いていた・・・。

ワイイ



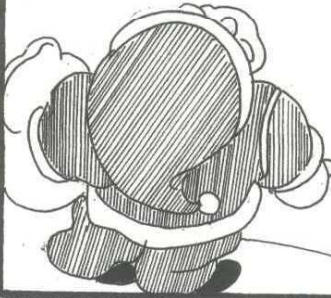
そんなじゅんこのひたむきな姿にハルオは熱い視線を送っていた。



しばらくして青年団から再び協力の依頼があった・・・。

じゅんこの胸はときめいた。また、ハルオに会える・・・。

サンタクロースプロジェクト？



サンタクロースプロジェクトとは・・・Xmasに子供たちに直接サンタクロースがプレゼントを届ける青年団の事業なんだ。



サンタクロースが近くにいるよ。



サンタさーん



ピンポーン

はい



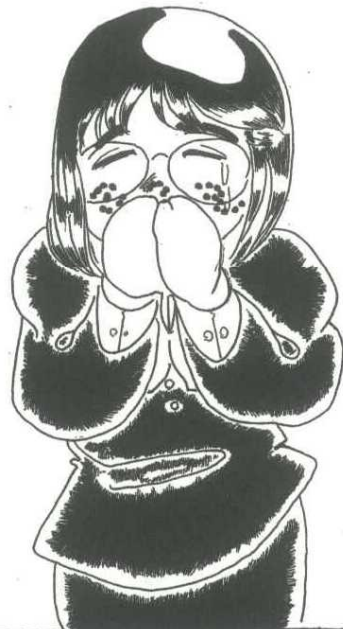
子供たちが喜ぶ姿にじゅんこは感動していた。それ以上にハルオと
いられることがうれしかった。



プレゼントを受け取る子供たちの目
は輝いていた。



じゅんこのほほに熱い涙がこぼれた。



プロジェクトの後片付けの
ときハルオから思いがけな
い言葉が・・・。

じゅんこちゃん、
オレと付き合ってくれ
ないか



恋はジングルベルに乗って 完

ご覧になった皆様へ

県内のとある青年団が実際取り組んでいる場面を少し脚色しドラマにしました。地域青年団で頑張る若者たちは、地域の中で青年団を認めてもらいたい、注目してもらいたいとの願いが彼らの活動の原動力になっています。地域の人々が喜んでくれる、子供達が感動してくれる・・・こうしたみんなの役に立ったと言う喜びが彼らを成長させ、地域をより豊かに発展させる大きな力となっているのです。活動を通して、自らの生き方を確立したり、時には恋愛感情を持ちながら活動することもあります。これこそ青年の持つ特権であり、大人たちがその場を保障しなければならぬ責任を有していると確信します。青年団活動の様々な活動は、一人ひとりが仲間の中で必要とされていると感じ、自立と成長を保障しあえる確かなステージなのです。今、青年の活動をよみがえらせるチャンスであり、社会の要請であることを私たちは自覚しなければならないと思うのです。このドラマを見て、地域青年団に興味をもたれたら(財)愛知県青年会館までご一報いただければ幸いです。